

B-12^{*} 被服地の赤外線に対する性質について(第4報)

梶山女学園大学○梶山藤子・数納安喜子

本研究の第3報までにおいては、黒系統及び各有彩色に染色された被服地の赤外線に対する性質について報告したが、今回は白生地と染料にわけて前記の性質をしらべ、白生地と染料と染色物との間における赤外線の影響を明らかにしようとするこの実験を試みた。

羊毛、木綿、麻、スフ、ナイロン等の各種繊維材料の白生地にて、厚さ、密度等を異にするもの各数種ずつを選び、白色被服地間の熱吸収の変化について、熱電対並びに顕微鏡赤外写真によって実験を行い、更に選出した染料の分光吸収をしらべ検討を加えた。

その結果、白生地と染料それぞれの赤外線に対する性質を見出し、それらと染色された布との関係について考察した。